

2023年8月

阿吽の呼吸

次男が沖縄の病院で脳神経外科医として働いているので、視察とアドバイスを兼ねて沖縄へ行ってきました。琉球王国の歴史、沖縄戦の事を少し勉強して、再建中の首里城やひめゆりの塔などを訪れました。沖縄の陶芸も勉強し、壺屋焼きのシーサーを購入しました。

シーサーは「獅子」を意味しており、エジプトのスフィンクスが元になっているとも言われています。1対2体で一方が口を開け、他方が口を閉じています。口を開けて悪霊や魔物を追い払い、口を閉じて幸福を逃がさないようにする魔除けの守り神です。首里城歓会門にもいます。仏教的意味合いもあり、口を開けた時のア、口を閉じたときのウン、より阿吽（あうん）の像でもあり、宇宙や一生の始まりから終わりまでを表しているそうです。これは神社の狛犬や金剛力士像にもみられます。

阿吽の呼吸とは二人の息が合っていることを意味しますが、物事をスムーズに進めるための目に見えない力です。文字や言葉では伝わらない微妙な潤滑剤です。以心伝心と同じような意味合いですが、この力を育てるのは、日頃からのお互いを認め合う気持ちです。

旅に出ると何かしら気付かされることがあります。今回の短い沖縄旅行でも、また一つ学び、今後活かせるものが得られたように思います。

シーサーは邪気払いとして玄関に飾りました。

